



勝間田っ子

<http://gakuji.town.shoo.lg.jp/katsumada-es/letters-katsumada-es/>



スポーツの秋！校内陸上記録会&全校ケイドロ



10月31日(木)、前日雨で中止になった校内陸上記録会を行いました。5・6年生が体育の時間で練習してきたハードル走に全員で挑戦しました。今までの練習の成果を活かして、ハードルを低く跳ぶ様子が見られました。その後、走り高跳び、走り幅跳び、ソフトボール投げの競技から一つ選び、それぞれの種目の自己新記録を目指して頑張りました。少し肌寒い日でしたが、安全に競技に取り組みました。

前日10月30日(水)には、体育委員会主催の「全校ケイドロ」がありました。1回目の警察は体育委員、2回目は先生、3回目はやりたい人と、警察を変わりながら、全校で運動場一杯を使って、走り抜きました。11月の週目標は「寒さに負けずに運動しよう」です。体育委員会の企画も続きますが、各学級でもチャレンジランキング等に挑戦していきます。



人権について学び合っています 人権参観日・学年研修より

11月6日(水)、人権参観日を行いました。5時間目には、1年生から6年生までそれぞれの発達段階に応じて、道徳科や学級活動で、人権意識が育つ学習を計画し、参観していただきました。1年生は、自分のできるようになったことを友だちに伝え、これから頑張ることを考えました。2年生は、友だちのよいところを探して、メッセージカードを書き、伝え合う活動を行いました。3年生は、相手の気持ちを読み取るには、表情や声の大きさ、周りの様子を見ることが大切だと学びました。4年生は、事例を通して、男性と女性を比較して考えることを通して、人間の多様性について考えを深めました。5年生は、親切にもいろいろな感じ方があることを友だちと話し合う中で気づき、相手への理解が深まりました。6年生は、様々な事例を通して、あってもいいことなのか、なくてもいいことなのか、その判断した理由等を話し合うことで、感性を高めました。どの学年も自分の考えを持ちながらも、友だちや先生と話し合うことで、考えが広がったり、理解が深まったりしている場面が見られました。参観された保護者の皆様も児童の発言等をお聞きになって、うちでも話し合っただけなら幸いです。保護者の方の考えへの理解も深まると思います。

参観後は、各学年の人権推進委員さんによる学年研修がありました。1年生は「いじめ」、2年生は「心を傷つけた言葉」、3年生は「障害者」、4年生は「差別」、5年生は「いのち」、6年生は「スマホ・ケータイの安全な使い方」をテーマに、DVDを視聴し、保護者同士で意見や感想を述べ合いました。参加された方々からは、「日頃の生活を振り返ることができました。」とか「もっと児童と話をしなければと思いました。」という感想が聞かれるなど、有意義な時間を持つことができました。是非、ご家庭でも話題にしてみてください。人権推進委員の皆様、ご協力ありがとうございました。



考えを交流する1年生

考えを発表する4年生

学年研修におけるDVD視聴と意見交換

芸術の秋！アウトリーチ



勝央町教育委員会からの支援を受けて、11月19日から20日の二日間、沖縄県出身の3名の方によるアウトリーチを行いました。3年生と5年生の5学級が沖縄の音楽に酔いしれました。3名の演奏家の方は、琉球琴、三線、琉球笛を見事に演奏され、まるで沖縄にいるような気分になりました。演奏曲は、お城で演奏されていた曲と町で暮らしている人の曲を聴かせてくださいました。「ティンサグの花」という曲は、親の思いが伝わってきました。特に三線の材料の4mのニシキヘビの皮に驚きました。

今、学校では、11月30日の150周年記念事業で行う音楽発表会に向けた練習を行っています。11月27日には、校内音楽発表会を行い、練習の成果を全校で見合い、確認することにしています。本番当日は、素敵なメロディと感謝の思いが伝わるよう頑張りますので、応援をよろしくお願いいたします。



中学生職場体験



11月13日から15日の三日間、勝央中学校の2年生4名が、職場体験に来られました。4名の中学生は、小学校の先生という職業について学ぶのが目的です。それぞれ担当学級に入っただき、先生の授業の様子や給食・掃除指導の様子などの観察に加え、学習支援、宿題やプリントの点検など、先生の仕事の体験をしていただきました。勝間田小学校の卒業生なので、すぐに慣れて、児童と楽しく会話したり、一緒に遊んだりすることもできました。今回の職場体験を通して、先生の仕事のよさや楽しさを体験して、将来の一つの選択肢になってほしいと期待しています。



LGBT講演会より

人権参観日の翌日、11月7日(木)には、津山市出身の方で、沖縄を拠点に性の教育「LGBT」の講演等を行っておられる竹内清文さんにお越しいただき、4年生から6年生までの児童が、性の多様性について学びました。竹内さんは、小学生の時から性について違和感を感じ、大学時代に同じような気持ちを持っている友だちに会ったことから、自分の性について表現することができるようになったそうです。児童は、竹内さんの体験談を聞いたり、性に違和感を感じている人がどのくらいいて、どんなことに困っているのかなどの知識を教えていただいたりすることで、世の中には、様々な人がいて、みんなが幸せに暮らせる社会をみんなで作っていくことが大切であるということを知りました。竹内さんの「まわりの人とちがっても大丈夫。」という言葉がとても印象的でした。これから様々な人と出会う児童たち。自分と違う周りの人を大切にしてくれる気持ちが育ってくれたら嬉しいです。



学校をよりよくするために



第3回勝間田ALLSTARS
側溝もきれいになりました。
一年間、お世話になりました。



チューリップの球根植え
6年生が1年生を助けながら、
一緒に東校門入り口に球根を植え
ました。春が楽しみですね。

＜学校運営協議会より＞

11月8日(金)、第4回の協議会を行いました。今回は、学校の様子をお伝えしたり、PTAで取り組んでいる「スマホ・ゲーム、ネットに関する実態調査結果」等について話し合ったりしました。この調査は、勝央町PTA連合会においても発表する予定です。調査結果は後日家庭に配付します。協議会では、「メディアとの上手なつきあい方」について熟議を行いました。学校の取組と家庭での取組の双方が大切であるという確認ができました。メディアから離れ、時には親子で、運動場の活用はいかがですか！